



平成 20 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ ン ド ウ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 城 戸 博 司  
(コード番号:2698 東証第一部)  
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 部 長 武 藤 真 朗  
電 話 番 号 03-5944-4112

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 11 月 期 (平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 11 月 30 日) 中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 当中間期 業績予想との差異

##### (1) 連結 中間期(平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 5 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	33,366	584	665	68
今 回 実 績 ( B )	32,290	433	504	16
増 減 ( B - A )	1,076	151	161	52
増 減 率	3.2 %	25.9 %	24.2 %	76.5 %
(ご参考)前期実績	34,090	861	1,021	138

##### (2) 個別 中間期(平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 5 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	32,151	605	746	155
今 回 実 績 ( B )	31,079	501	623	133
増 減 ( B - A )	1,072	104	123	22
増 減 率	3.3 %	17.2 %	16.5 %	14.2 %
(ご参考)前期実績	34,117	888	1,059	176

#### (3) 差異の理由

当中間期は、POSデータに基づく売れ筋アイテムの導入を本部主導で店舗に徹底させる施策を実施しており、その効果で第 2 四半期より既存店売上高の回復を見込んでおりましたが、実際の効果発現は数ヶ月遅れており、第 2 四半期の売上高が計画未達となりました。売上総利益率は計画線上、販売費及び一般管理費も抑制しましたが売上高の未達をカバーしきれず営業利益以下、計画を下回りました。なお、当中間期より中国の海外子会社を連結範囲に含めておりますが、その影響は当期純利益を除き軽微であります。

## 2. 通期 業績予想の修正

### (1) 連結 通期(平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	67,336	1,323	1,481	247
今回修正(B)	65,254	966	1,100	146
増減(B-A)	2,082	357	381	101
増減率	3.1%	27.0%	25.7%	40.9%
(ご参考)前期実績	66,486	808	948	998

### (2) 個別 通期(平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	64,786	1,366	1,644	422
今回修正(B)	62,672	1,103	1,325	373
増減(B-A)	2,114	263	319	49
増減率	3.3%	19.3%	19.4%	11.6%
(ご参考)前期実績	64,903	1,036	1,270	256

### (3) 修正の理由

前述のアイテム増の施策の効果は下期に入って少しずつ結果に表れており、既存店売上高は着実に回復していきと想定しております。また、一部店舗で雑貨の「共配」を稼働させており、その効果も下期には売上高に反映されるものと期待しております。以上により、既存店の回復を見込むものの、当初の計画からは回復時期が遅れることとなるため、売上高の予想を修正し、合わせて各利益項目の予想も修正するものであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上